

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリュエインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。マザーファンドの受益証券への投資割合は、原則として高位に保ちます。上場株式（マザーファンドの信託財産に属する上場株式を含みます。）の実質投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%超を基本とします。ただし、株式市場の流動性やファンドの資産規模等の状況に応じて、ファンドの現金比率を高めることがあります。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。	
主運用対象	ベビーファンド	米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として毎年6月20日とし、同日が休業日に該当する場合は翌営業日となります。）に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ※＜分配金再投資（累積投資）コース＞の場合、税引き後の分配金は、自動的に無手数料で再投資されます。	

運用報告書（全体版）

第2期

（決算日 2019年6月20日）

農林中金＜パートナーズ＞ 米国株式長期厳選ファンド

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「農林中金＜パートナーズ＞米国株式長期厳選ファンド」は去る6月20日に第2期の決算を行いましたので、期中の運用状況等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口

企画部

（フリーダイヤル）0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで

<http://www.ja-asset.co.jp/>



農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 配 込 金		期 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	式 物 率	純 資 産 総 額
		税 分	配 込					
(設 定 日) 2017年7月5日	円 10,000		円 -	% -	% -	% -	% -	百万円 1
1 期 (2018年6月20日)	10,818		50	8.7	95.8		-	248
2 期 (2019年6月20日)	12,068		70	12.2	82.0		7.6	1,793

(注1) 設定日の基準価額及び純資産総額は設定当初の金額です。

(注2) 分配金があった場合、基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率(=買建比率-売建比率)は、実質組入比率を記載しております(以下同じ)。

(注4) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません(以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	式 物 率
		騰 落	率			
(期 首) 2018年6月20日	円 10,818		% -	% 95.8	% -	% -
6 月末	10,827		0.1	96.0		-
7 月末	11,245		3.9	97.2		-
8 月末	11,589		7.1	97.5		-
9 月末	12,098		11.8	95.7		-
10 月末	11,293		4.4	89.9		-
11 月末	11,730		8.4	91.6		-
12 月末	10,707		△ 1.0	87.2		-
2019年1 月末	11,082		2.4	86.3		-
2 月末	11,761		8.7	90.0		-
3 月末	11,991		10.8	89.7		-
4 月末	12,489		15.4	80.9		5.8
5 月末	11,780		8.9	83.5		5.8
(期 末) 2019年6月20日	12,138		12.2	82.0		7.6

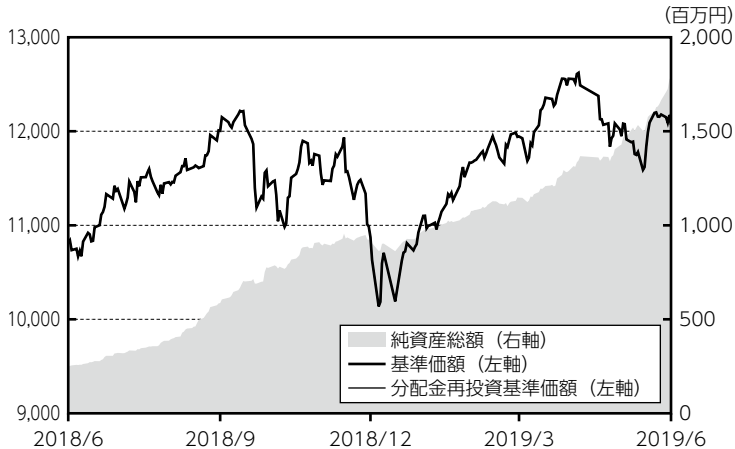
(注1) 分配金があった場合、期末基準価額は分配金込みです。

(注2) 騰落率は期首比です。

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第2期：2018年6月21日～2019年6月20日)



第2期首 : 10,818円
第2期末 : 12,068円
(既払分配金 70円)
騰落率 : 12.2%
(分配金再投資ベース)

- ・当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。
- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首10,818円で始まり、期末12,138円（分配金込み）となり、騰落率は12.2%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業では、TIFFANYや3M等の下落がマイナス寄与したものの、HERSHEYやCHURCH&DWIGHT等の上昇がプラス寄与しました。

【投資環境について】

(第2期：2018年6月21日～2019年6月20日)

2018年は、米国における好調な経済指標や、米国企業の堅調な業績発表を受け、上昇基調で推移していましたが、10月以降は米中貿易摩擦激化への警戒感が高まったことや、米国政府機関が閉鎖するなど米国の政局の不安定さが懸念されたことで、大きく下落しました。2019年に入ると、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の今後の金融政策に対する柔軟な姿勢が好感されて上昇となり、その後も好調な経済指標が相場を押し上げました。5月に米中貿易摩擦の激化懸念が高まったことで下落となりましたが、6月には早期利下げ期待の高まりから再び上昇に転じています。マクロ経済環境や政治の動向については、不透明感のある投資環境となっています。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリュエーションインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。投資期間における、マザーファンドの受益証券への投資割合は、概ね高位に保ちました。

<助言者によるコメント>

当ファンドの助言者である農林中金バリュエーションインベストメンツ株式会社では、投資先のモニタリングや新規投資候補先の調査のため定期的に海外現地訪問を行っており、直近1年間では約70社の海外企業とIR面談を行いました。現地に直接足を運んで企業の生の声を聞き、日本に持ち帰ってこれまでの「投資仮説」の検証を繰り返し行うことで、ポートフォリオ企業への投資確信度を高めることができています。

直近1年間ではマザーファンドを通じて全売却1件（COMPASS MINERALS）、新規投資3件（JACK HENRY、ROPER、VARIAN）を実施した結果、ポートフォリオ企業は2社増加して28社となっています。新規投資された3社につきましては現状小額投資となっておりますが、今後分析を深化させつつ、バリュエーション水準に鑑みながらランプアップを行っていきたいと考えております。

米国企業との面談を重ねる中で感じるのは、社会の問題を解決するイノベーションが次々に生まれる米国の「ダイナミズム」とも言うべき力強さです。今後も現地訪問を通じて米国および米国企業の持つ「強さ」の根源について理解を深めつつ、直接肌で感じた米国企業の「ダイナミズム」をお伝えして参ります。

【ベンチマークとの差異要因について】

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

【分配金について】

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たり70円（税込み）とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

■分配原資の内訳 (1万口当たり、税込み)

項 目	第2期 2018年6月21日 ～2019年6月20日
当期分配金 (円)	70
(対基準価額比率：%)	0.577
当期の収益 (円)	69
当期の収益以外 (円)	0
翌期繰越分配対象額 (円)	2,068

- (注1) 「対基準価額比率」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。
- (注2) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- (注3) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。
- (注4) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- (注5) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<分配金再投資（累積投資）コース>をご利用の方の税引き後の分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

《今後の運用方針》

今後の運用方針については、引き続き、米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。マザーファンドの受益証券への投資割合は、原則として高位に保ちます。

<助言者によるコメント>

米中貿易摩擦を始めとした、国内外の政治動向等については今後も不透明性の強い展開が続くものと思われそうですが、当ファンドとしては、相場動向等の短期的材料には一喜一憂することなく、引き続き構造的に強靱な企業が持つ本源的価値に集中して、分析、ポートフォリオ運営を行っていきたいと考えております。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2018年6月21日 ～2019年6月20日		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	112 (62) (44) (6)	0.972 (0.540) (0.378) (0.054)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 投信会社によるファンドの運用の対価 分配・換金・償還金の支払、運用報告書の送付、口座管理等に係る費用 受託会社によるファンド運用財産の保管、管理、運用指図実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	2 (2) (0)	0.021 (0.021) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料 先物・オプションを取引する際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 (1) (0) (1)	0.021 (0.012) (0.003) (0.005)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務に係る諸費用
合 計	116	1.014	
期中の平均基準価額は、11,549円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

■**売買及び取引の状況**（2018年6月21日から2019年6月20日まで）
親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
米国企業価値フォーカスマザーファンド	千口 1,328,773	千円 1,815,400	千口 352,684	千円 476,150

■**株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	当 期	
	ベビーファンド	マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	-千円	5,208,459千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	-千円	8,419,792千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	-	0.61

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■**利害関係人との取引状況等**（2018年6月21日から2019年6月20日まで）

当期における当ファンド及びマザーファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■**第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況**

該当事項はありません。

■**自社による当ファンドの設定・解約状況**

期 首 残 高 (元 本)	当期設定元本	当期解約元本	期 末 残 高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得等

■**組入資産の明細**

親投資信託残高

種 類	期首 (前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
米国企業価値フォーカスマザーファンド	千口 194,940	千口 1,171,029	千円 1,661,104

■投資信託財産の構成

2019年6月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米 国 企 業 価 値 フ ォ ー カ ス マ ー フ ァ ン ド	千円 1,661,104	% 91.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	160,902	8.8
投 資 信 託 財 産 総 額	1,822,006	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2019年6月20日における邦貨換算レートは1ドル=107.79円です。

(注2) マザーファンドの外貨建資産 (9,089,343千円) の投資信託財産総額に対する比率は92.1%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年6月20日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,822,006,313円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	133,901,520
米 国 企 業 価 値 フ ォ ー カ ス マ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	1,661,104,793
未 収 入 金	27,000,000
(B)負 債	28,774,564
未 払 収 益 分 配 金	10,401,436
未 払 解 約 金	12,568,984
未 払 信 託 報 酬	5,773,792
未 払 利 息	332
そ の 他 未 払 費 用	30,020
(C)純 資 産 総 額(A-B)	1,793,231,749
元 本	1,485,919,549
次 期 繰 越 損 益 金	307,312,200
(D)受 益 権 総 口 数	1,485,919,549口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	12,068円

<注記事項>

当ファンドの期首元本額は229,447,979円、期中追加設定元本額は1,690,760,823円、期中一部解約元本額は434,289,253円です。

<第2期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (10,228,112円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益 (51,800,777円)、信託約款に規定される収益調整金 (251,499,448円) 及び分配準備積立金 (4,185,299円) より分配対象収益は317,713,636円 (1万口当たり2,138.16円) となり、基準価額水準、市況動向等を勘案し10,401,436円 (1万口当たり70円) を分配いたしました。

■損益の状況

当期 自2018年6月21日 至2019年6月20日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 21,061円
受 取 利 息	488
支 払 利 息	△ 21,549
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	70,743,356
売 買 益	89,799,440
売 買 損	△ 19,056,084
(C)信 託 報 酬 等	△ 8,693,406
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	62,028,889
(E)前 期 繰 越 損 益 金	4,185,299
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	251,499,448
(配 当 等 相 当 額)	(44,522,022)
(売 買 損 益 相 当 額)	(206,977,426)
(G)計 (D+E+F)	317,713,636
(H)収 益 分 配 金	△ 10,401,436
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	307,312,200
追 加 信 託 差 損 益 金	251,499,448
(配 当 等 相 当 額)	(46,443,182)
(売 買 損 益 相 当 額)	(205,056,266)
分 配 準 備 積 立 金	55,812,752

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	70円
----------------	-----

- (注1) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。
- (注2) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。
分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- (注3) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<分配金再投資（累積投資）コース>をご利用の方の税引き後の分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。

米国企業価値フォーカスマザーファンド

運用報告書

《第3期》

決算日：2019年2月15日

(計算期間：2018年2月16日～2019年2月15日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリュエーションインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。株式への投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%超を基本とします。ただし、株式市場の流動性やファンドの資産規模等の状況に応じて、ファンドの現金比率を高めることがあります。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用状況に関する問い合わせ窓口
企画部

(フリーダイヤル) 0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<http://www.ja-asset.co.jp/>



農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率					
(設 定 日) 2015年11月30日	円 10,000		% -		% -		% -	百万円 800
1 期 (2017年 2月15日)	10,652		6.5		99.1		-	6,699
2 期 (2018年 2月15日)	11,774		10.5		98.1		-	5,965
3 期 (2019年 2月15日)	13,354		13.4		97.9		-	8,673

(注1) 設定日の基準価額及び純資産総額は設定当初の金額です。

(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率(以下同じ)

(注3) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません(以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況推移

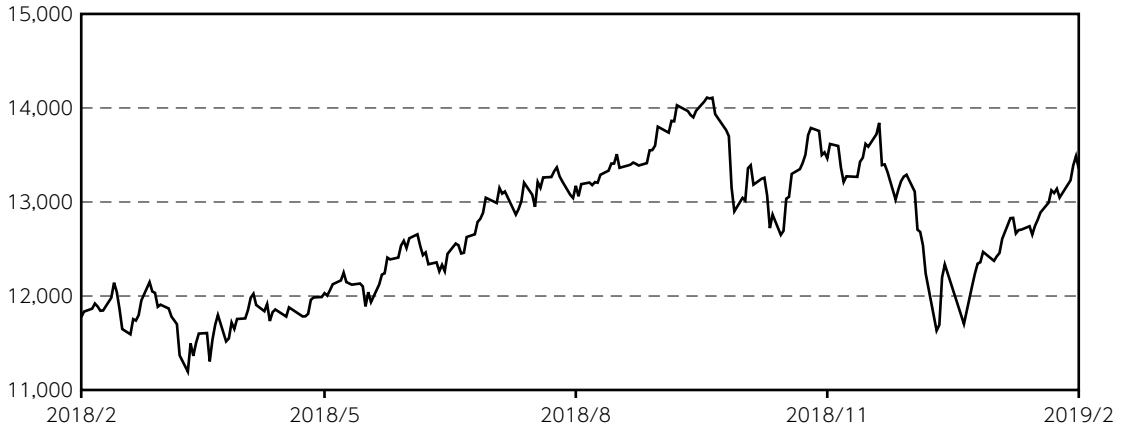
年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	株 先 物 比	式 率
		騰 落	率				
(期 首) 2018年 2月15日	円 11,774		% -		% 98.1		% -
2 月末	12,043		2.3		98.8		-
3 月末	11,599	△	1.5		98.7		-
4 月末	11,856		0.7		99.1		-
5 月末	12,040		2.3		98.6		-
6 月末	12,448		5.7		97.9		-
7 月末	12,948		10.0		98.9		-
8 月末	13,363		13.5		99.0		-
9 月末	13,970		18.7		97.2		-
10 月末	13,034		10.7		96.6		-
11 月末	13,588		15.4		97.8		-
12 月末	12,336		4.8		93.3		-
2019年 1 月末	12,811		8.8		93.1		-
(期 末) 2019年 2月15日	13,354		13.4		97.9		-

(注) 騰落率は期首比です。

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第3期：2018年2月16日～2019年2月15日)



【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首11,774円で始まり、期末13,354円となり、騰落率は13.4%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業では、ILLINOI TOOL WORKSや3M等の下落がマイナス寄与したものの、CHURCH&DWIGHTやVERISK ANALYTICS等の上昇がプラス寄与しました。

【投資環境について】

2018年は、米国における好調な経済指標や、米国企業の堅調な業績計上を受け、上昇基調で推移していましたが、10月以降は米中貿易摩擦激化への警戒感が高まったことや、米国政府機関が閉鎖するなど米国の政局の不安定さが懸念されたことで、大きく下落しました。2019年に入ると、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の今後の金融政策に対する柔軟な姿勢が好感されて上昇となったことに加え、引き続き好調な経済指標が相場を押し上げました。マクロ経済環境や政治の動向については、不透明感のある投資環境となっています。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。

<助言者によるコメント>

本ファンドの助言者である農林中金バリューストメンツ株式会社では、投資先のモニタリングや新規投資候補先の調査のため定期的に海外現地訪問を行っており、毎年約70社に上ります。現地に直接足を運んで海外企業の生の声を聞き、日本に持ち帰ってこれまでの「投資仮説」の検証を繰り返し行うことで、ポートフォリオ企業への投資確信度を高めることができています。

【ベンチマークとの差異要因について】

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

《今後の運用方針》

今後の運用方針につきましては、引き続き、主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。株式の投資割合は、原則として高位に保ちます。

<助言者によるコメント>

米中貿易摩擦を始めとした、国内外の政治動向等については今後も不透明性の強い展開が続くものと思われませんが、当ファンドとしては、相場動向等の短期的材料には一喜一憂することなく、引き続き構造的に強靱な企業が持つ本源的価値に集中して、分析、ポートフォリオ運営を行っていきたいと考えております。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2018年2月16日 ～2019年2月15日		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 3 (3)	% 0.025 (0.025)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	2 (1) (0)	0.014 (0.012) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務に係る諸費用
合 計	5	0.039	
期中の平均基準価額は、12,669円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況 (2018年2月16日から2019年2月15日まで)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 3,277 (135)	千ドル 32,936 (-)	百株 1,706	千ドル 16,913

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	5,501,177千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	7,637,651千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.72

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄

株式

当 期				当 期			
銘 柄	買 付		平均単価	銘 柄	売 付		平均単価
	株 数	金 額			株 数	金 額	
	千株	千円	円		千株	千円	円
ZOETIS INC(アメリカ)	30	274,722	9,157	MCCORMICK & COMPANY(アメリカ)	15	246,373	15,593
BECTON DICKINSON & CO(アメリカ)	10	263,685	24,643	ROLLINS INC(アメリカ)	25	162,305	6,340
CLOROX COMPANY(アメリカ)	19	251,536	12,833	COMPASS MINERALS INTERNATIONAL(アメリカ)	27	161,008	5,927
UNITED TECHNOLOGIES CORP(アメリカ)	14	199,189	13,458	MONSANTO CO(アメリカ)	10	142,836	14,072
COLGATE-PALMOLIVE CO(アメリカ)	27	196,972	7,110	BECTON DICKINSON & CO(アメリカ)	4	104,305	25,440
VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	13	196,427	14,443	ECOLAB INC(アメリカ)	6	97,386	16,231
TIFFANY & CO(アメリカ)	17	185,757	10,675	VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	6	87,240	13,847
3M CO(アメリカ)	8	179,614	22,174	THE WALT DISNEY CO.(アメリカ)	7	84,970	12,138
EMERSON ELECTRIC CO(アメリカ)	23	172,039	7,352	VERISK ANALYTICS INC(アメリカ)	6	74,121	12,151
ROLLINS INC(アメリカ)	29	164,177	5,546	INTL FLAVORS & FRAGRANCES(アメリカ)	4	60,944	15,236

(注) 金額は受渡し代金で、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等 (2018年2月16日から2019年2月15日まで)

当期における当ファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細
外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円		
UNITED TECHNOLOGIES CORP	249	377	4,684	517,374	資本財	
TEXAS INSTRUMENTS INC	135	232	2,481	274,079	半導体・半導体製造装置	
INTL BUSINESS MACHINES CORP	36	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
BECTON DICKINSON & CO	173	239	5,863	647,548	ヘルスケア機器・サービス	
NIKE INC -CL B	310	333	2,822	311,666	耐久消費財・アパレル	
MONSANTO CO	91	—	—	—	素材	
EMERSON ELECTRIC CO	198	385	2,565	283,315	資本財	
3M CO	141	211	4,335	478,812	資本財	
COLGATE-PALMOLIVE CO	536	736	4,819	532,241	家庭用品・パーソナル用品	
INTL FLAVORS & FRAGRANCES	141	189	2,510	277,225	素材	
DEERE & CO	68	80	1,310	144,774	資本財	
THE WALT DISNEY CO.	366	416	4,606	508,772	メディア・娯楽	
CLOROX COMPANY	—	173	2,704	298,724	家庭用品・パーソナル用品	
ECOLAB INC	165	197	3,192	352,555	素材	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	—	177	1,363	150,557	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AMPHENOL CORP-CL A	207	265	2,420	267,288	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
HERSHEY CO/THE	189	249	2,698	298,047	食品・飲料・タバコ	
ILLINOIS TOOL WORKS	112	177	2,463	272,084	資本財	
MCCORMICK & COMPANY	198	91	1,168	129,050	食品・飲料・タバコ	
PRAXAIR INC	37	—	—	—	素材	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	50	63	2,743	302,947	素材	
TIFFANY & CO	197	326	2,951	326,007	小売	
VISA INC-CLASS A SHARES	320	393	5,638	622,763	ソフトウェア・サービス	
CHURCH & DWIGHT CO INC	425	416	2,682	296,240	家庭用品・パーソナル用品	
COMPASS MINERALS INTERNATIONAL	161	—	—	—	素材	
ZOETIS INC	75	343	3,198	353,277	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	29	41	2,741	302,803	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERISK ANALYTICS INC	232	264	3,272	361,370	商業・専門サービス	
ROLLINS INC	230	405	1,609	177,744	商業・専門サービス	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	5,083 27	6,789 25	76,849 —	8,487,274 <97.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

■投資信託財産の構成

2019年2月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 8,487,274	% 97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	190,711	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	8,677,985	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2019年2月15日における邦貨換算レートは1ドル=110.44円です。

(注2) マザーファンドの外貨建資産 (8,544,914千円) の投資信託財産総額に対する比率は98.5%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	8,677,985,510円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	177,068,387
株 式(評価額)	8,487,274,839
未 収 配 当 金	13,642,284
(B)負 債	4,908,105
未 払 解 約 金	4,900,000
未 払 利 息	186
そ の 他 未 払 費 用	7,919
(C)純 資 産 総 額(A-B)	8,673,077,405
元 本	6,494,562,505
次 期 繰 越 損 益 金	2,178,514,900
(D)受 益 権 総 口 数	6,494,562,505口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,354円

<注記事項>

- ① 当マザーファンドの期首元本額は5,066,926,613円、期中追加設定元本額は2,523,756,438円、期中一部解約元本額は1,096,120,546円です。
- ② 当マザーファンドを投資対象とする投資元本額の内訳は、以下のとおりです。
- 米国企業価値フォーカス私募ファンド・ヘッジ型(為替ヘッジあり)：4,059,185,375円
 米国企業価値フォーカス私募ファンド・ロング型(為替ヘッジなし)：1,713,321,157円
 農林中金<パートナーズ>米国株式長期厳選ファンド：722,055,973円
 合計：6,494,562,505円

■損益の状況

当期 自2018年2月16日 至2019年2月15日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	122,943,784円
受 取 配 当 金	122,317,377
受 取 利 息	672,923
支 払 利 息	△ 46,516
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	903,412,841
売 買 益	1,105,994,302
売 買 損	△ 202,581,461
(C)信 託 報 酬 等	△ 1,060,524
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	1,025,296,101
(E)前 期 繰 越 損 益 金	899,054,691
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	606,093,562
(G)解 約 差 損 益 金	△ 351,929,454
(H) 計 (D+E+F+G)	2,178,514,900
次 期 繰 越 損 益 金(H)	2,178,514,900

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。
- (注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。
- (注4) (G)解約差損益金とは、元本と一部解約時の解約価額との差額です。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。